

創刊！

みんなの小松通信

# Komatsu

everyone's  
magazine

2020年12月 創刊号

## 創刊号の目次

1. 創刊にあたり
2. Komatsu 通信の目指すもの
3. 小松町内会 現在の組織について
4. 小松町内会 現在の取り組みと行事の紹介
5. 小松町内会 今後の取り組み
6. 役員紹介
7. 今後の「Komatsu 通信」について
8. 特集:小松名所めぐり 番外編
9. (一言コラム)
10. 編集後記

創刊号

小松一、二、三丁目  
町会

## 1 創刊にあたり



創刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

小松一、二、三丁目町会  
町会長 羽鳥 寛行

### ー 小松町会報の発行について ー

寒冷の候、町会員皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
また、日頃は町会運営に際し多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

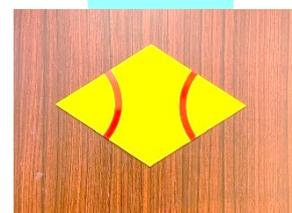
さて、今般各地域の町内会・自治会等は会員の減少、それに伴う活動の縮小化が深刻な問題となっております。小松町内会においても、例外ではありません。町内会のあるべき姿とはいかなるものなのか、考えさせられることが多々あります。全住民参加型の新たな地域コミュニティーの構築をめざして日々活動しているわけですが、町会員の皆様にはその活動内容等がなかなか伝わらないのが現状ではないかと思えます。全住民がその運営に関わっている、世代を超えたコミュニケーションがとれるなどを念頭に、町会活動の見える化を実現したいと考えております。

よって、この度小松町内会報を発行することといたしましたので、ご一読頂ければ幸いです。町会員の皆様には何卒趣旨御理解の上、今後ますます町会運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2 Komatsu 通信の目指すもの

Komatsu 通信をご覧いただきありがとうございます。このたび、小松一、二、三丁目町会の「機関誌」として発行する運びとなりました。愛される「みんなの情報誌」として、全町民の必要な情報を、タイムリーに、解りやすくお知らせできるように編集委員一同頑張っています！

次号以降は、町内会の行っている行事等のご紹介のみならず、環境美化／防犯／防災／行政対応、もちろん地域の親睦や歴史の紹介等も含め、少しでも「住みよい小松」と感じて頂き、愛着を持っていただけるよう、その魅力の発信に努めて参ります。ぜひ、ご支援をいただけます様お願い致します。



### 3 小松町会の現在の組織と活動について



#### 小松一、二、三丁目町会役員会職務分担

**町会長**  
(地区長兼務) = 1名。全体統括。行政との直接の窓口。

**副町会長**  
(副地区長兼務) = 4名。各7ブロック担当。環境、スポーツ健康、安全、福祉の部長兼任。

**会総監顧**  
計=2名。主担当と補佐。  
務=5名にて分担。資料作成は主に1名が担当。  
事=2名。年二回の会計監査の担当。  
問=5名。市議員2名(現、元の各1名)。  
地区長経験者3名。

担当部名	事業	活動の一例
環境部	各種清掃美化活動	霞ヶ浦大清掃 町内公園等の清掃 花いっぱい運動
スポーツ健康部	各種お祭りの開催 市民運動会等への参加	小松夏祭り キララ祭り 市民運動会
福祉部	敬老お祝い事業の実施 敬老福祉活動	敬老記念品贈呈 公民館祭り もちつき大会
安全部	防犯事業 防災事業	防犯教室の実施 防災訓練の実施 各種パトロール活動
各種団体と連携	町内各種任意団体との連携	小松長寿会 小松こども育成会 ふれあいの会

# 4 小松町内会 現在の事業と行事

小松一、二、三丁目町会では、様々な事業や行事に取り組んでいます。ここでは、その行事の一部をご紹介します。



みんなでワッショイ  
楽しい夏祭り  
(^\_-)-



小松盆踊り



小松町公民館祭



祝：20周年  
公民館祭り



もちつき  
ぺったん！！  
美味しいね



花いっぱい運動

みんなの小松を、花いっばい  
の町に！！

## 5 小松町内会の今後の取り組み

現在、小松一、二、三丁目町会では、より皆さまの身近で、役立つ町内会を目指し、様々な改革に取り組んでいます。その活動を、「より知って頂き、より役立つように」を目指して、知恵を絞っています。

以下、小松町内会が取り組んでいる「町内会改革」についてご紹介したいと思います。その目的とゴールを記載します。

### 1. 情報発信力強化プロジェクト

(目的)

1. 町会活動を広く地域住民へ周知（見える化）する。
2. 地域住民の、要望を顕在化（見える化）する。
3. また、会員以外の住民へもその活動を周知する。

(ゴール)

1. 会報の発行
2. Web化の検討
3. IT化の促進

### 2. 事業再構築プロジェクト

(目的)

1. 住民にとって必要とされる事業計画を創造する事。
2. 事業継続に最適な組織構造を構築する事。

(ゴール)

1. 地域住民の要望の高い順に事業化されている事。
2. 承認された事業を最も的確に遂行できるような組織体制になっている事。

詳細は、適宜皆様にお知らせしてまいります。

是非、ご期待ください！！

# 6 役員紹介

副会長  
木内 勝利



副会長  
井上 勇



副会長  
本田 章二



会長  
羽鳥 寛行



総務  
吉葉 秀男



総務  
仲村 睦美



総務  
内藤 栄治



副会長  
伊佐山 郁夫



会計  
廣瀬 勝俊



会計  
廣瀬 房男



総務  
大場 進



総務  
岡野 利夫



## 7 今後のKomatsu通信について

第二号以降のKomatsu通信について、その予定をご紹介します。  
以下の、一問一答を参照ください。

いつから定期発行になるの？

今のところ、来年春から、年4回の季刊とする予定です。

だれに配布するの？

配布対象は「小松全域」とし、全世帯を対象とします。町会員であるかどうかはその条件としません。

2号以降の主な内容は？

毎回、地域の情報を次のテーマで紹介して行きます。

- ①知る
- ②見る
- ③聞く
- ④伝える

紙での配布だけですか？

Web化を考えています。町会HPの開設も含め、早期に実現できるように検討しています。

どのくらいのページ数になるの？

基本的には、8ページを考えています。適宜、特集での増も予定しています。

Web版と紙版は同じ内容ですか？

いえ、Web独自の情報を考えています。町会HPを活用しての「Meetingルーム」的なものも考えています。

## 8 特集：小松名所めぐり 番外編

## 特集：小松名所めぐり 番外編

唐突ですが、ここで2号以降のテーマの一つである「見る」について、少しご紹介します。

「Komatsu 通信」は、「知る、見る、聞く、伝える」の4つのテーマで基本を構成するつもりです。小松町を「知って」いただき、具体的に「見て」頂き、解らないことは「聞いて」いただき、町会の行事や運営を「お伝えする」ことです。今回は、番外編として「小松二十三夜尊」について少しだけ！

## 見る

**小松二十三夜尊**

街は変われど、月は昇る  
藩主と村人残した「八景」

土浦市小松町の国道125号線沿い、細い石段を登りきった高台に勢至菩薩を祭る小松二十三夜尊(勢至堂)が建ち、眼下には霞ヶ浦、北西に筑波山を望む。

江戸時代、土地の景勝地と「晚鐘」「暮雪」などの語に漢詩や俳句を組み合わせる「八景」が各地で流行。土浦藩でも1752年(宝暦2)、藩主・土屋篤直が

庵を建て、「霞浦帰帆」「高津晴嵐」「田村夜雨」などを選定したことが、近年見つけた『垂松亭八景詩巻』で明らかになった。『詩巻』によれば、垂松亭は「ふきはれて月そすミ行岡の辺の雲八あとなき松のあらしに」とあるように暴風で壊れ、江戸後期の土浦で書画や天文学など多彩な分野に才能を発揮した沼尻墨僊が著した『小松峯記』にも「のち幾ばくもなくして暴風破壊するところとなる」と記されている。

時は流れ1853年(嘉永6)。ペリー来航に国中が揺れる中、小松村では45歳で逝った藩主の思いを残そ

うと「小松秋月」の舞台となった高台に勢至堂を建設。



堂内に飾られた「霞浦八景扁額」は村人からの依頼で墨僊が手掛けたもので、「誰もが見られる場所に風流な藩主が選んだ八景を残そうと奔走した村人がいたということ。

以下、次号に続く。

# 8 特集：小松名所めぐり 番外編



「歴史と伝統の町」 小松を旅する

今回の「二十三夜尊」のお話はいかがでしたか？

この「二十三夜尊」には、まだまだ沢山の歴史遺産や逸話があります。もっと詳しい話をお聞きになりたい方は、是非一度「月一回（旧暦の23日）の縁日」にお越しになってみては如何でしょうか。お茶やお菓子でご接待して頂けます。

小松町にはこれ以外にも様々な「見どころや歴史」があります。Komatsu通信では、歴史と現在を対比させながら、「小松町」を様々な角度から取り上げていきたいと思っています。「温故知新」はもちろん、現在の最先端の町の脈動の様子をも含め「駒津から小松へ、そして未来の地元の姿」をも創造していけたらと思っています。



小松二十三夜尊の文化財  
木造薬師如来坐像及び両脇侍像  
(市指定彫刻)

住所：土浦市小松三丁目7番7号

## 9 (一言コラム)

## ※町会長と地区長の違いについて

町会長は、町内住民により組織された、地域の融和を図るために組織された任意の団体である「町内会」を代表する者を言います。小松町内会では「町会長」と呼びます。その仕事は多岐にわたります。

対して、地区長は「土浦市の委嘱により、市との連絡調整に関する事や、町内住民の要望事項の取りまとめ」を行うことがその役割となっています。地域と行政のパイプ役がその職務になります。多くの場合、町会長が地区長を兼務しています。小松町内会も町会長を地区長として土浦市へ届けています。

小松町内会に於いては、普段の呼称は併用しています。現在は、多くの場合地区長の呼称で呼び、回覧等の書類上もそのように記載している場合が多くなっています。統一することも必要かもしれませんね。

10 編集後記

編集後記

小松一、二、三丁目町会への連絡先について  
現在、皆様からのお問い合わせ等について  
の、最適な連絡体制を検討しています。少し、  
お待ちください。  
取り急ぎのお問い合わせ等は、各役員か以下  
の電話番号へお願い致します。

会計：廣瀬 房男 090-4739-2463

今回のKomatsu通信 創刊号は如何だったでしょうか？  
ほとんどが発刊にあたりの意味や、その方向性の内容で  
だいぶ退屈されたのではないのでしょうか。私自身、広報  
誌の編集など一切経験がなく、戸惑う事ばかりです。お  
見苦しい誌面で、大変申し訳ございません。

次の創刊2号から、本格的なKomatsu通信のスタート  
だと思っています。まだ、編集の体制も整ってはいませ  
ん。しかし、少しでも良い誌面になる様に一生懸命取り  
組んでいきます。是非、皆様のご意見/ご要望をお知ら  
せください。

また、少しでもご協力いただける方がいらっしゃれば、  
経験の有無に関わらず、ご連絡をお願い致します。

(文責：廣瀬 房男)

小松通信 編集委員  
募集中

現在、小松通信では、第二号発刊に向け  
て、ご協力いただける方を募集していま  
す。知識・経験等一切問いません。ご意見  
を頂くだけでも結構です。

是非、ご連絡をお待ちしています！！

(発行)

Komatsu 通信編集委員会

(発行責任者)

廣瀬房男(090-4739-2463)

(発行日)

2020年12月10日

小松一、二、三丁目